



季刊誌 ばうむ baum-llc

夏号の紙面
第1回 なめかわまつり
れいほく地域人ネット「山中結花」さん
大石ピザ窯完成
商品紹介ページ
発行所
地域の総合商社
ばうむ合同会社
TEL 0887・76・3355
FAX 0887・76・3365
〒781-3609
高知県長岡郡
本山町助藤1372
(吉野川リビング協同組合内)
http://www.baum-llc.com

第1回 なめかわ祭り

汗見川と同じく、
本山町の清流として
親しまれている「滑
川」。まだ梅雨が残る
6月23日上関合茶に
て「第1回なめかわ
祭り」が開催された。
この祭りは高知県
内、徳島市内の店舗、
地元の方々が出店、同

地区で里親を行う「か
んのん舎」と南国市
内でピザ工房を営む
「りとる蓮」の主催
で開催された。
イベントは当初「地
元を盛り上げるには
？」という会話の中
から生まれ、以前か
ら蛸の群生地として
知られるこの地区で、
「蛸飛び交う滑川を存
分に楽しめる祭り」と
いうことで開催され
た。開催前は台風の
影響で川の水位が上
昇し、中止が危ぶま
れたものの、当日は水
かさも安定し、まさに
イベント日和となった。
会場には県外からの
来場者も多くこの日

のために作ったとい
うピザ釜が大活躍。
大勢の方が周りに集
り、焼き上がりを待
っていた。
川辺のバーベキュ
ーハウスでは早くか
ら地元の方と来場者
を交えての酒盛りが
始まっていた。丁度
日差しが和らぐころ、
メインイベントのジャ
ズコンサートが始ま
り、川のせせらぎと
ひぐらしの鳴く声が
ハーモニーを奏で、
集まったお客さんを
魅了した。ジャズが
演奏される中、あた
りはすっかり暗くな
りテントや、会場周
辺がライトアップさ
れる。そこへひっそ
りと蛸が姿を現し、

来場者からは拍手と
歓声が湧いた。
イベントが終了し
てもお客さんに減る
様子は無く、特に蛸
を見慣れない子ども
達はその光を一生懸
命目で追い、大人達
も冷め上がらぬ祭り
の余韻に浸っていた。



事業方針

地域の中にあるまた十分活
用されていない資源を活用
することで、地域の中に雇
用と所得を生み出し、持続
可能な地域再生の実現を目
指します。
また、地域に残る豊かな自
然環境を活用し、地域内外
の人たちに安らぎを提供し
ます。

行動の原点

変化に期待
するのではなく
己の力で未来を
拓く

「ば」
万物に感謝し、自然と
人との調和によって
恵みが生まれる

「う」
美しい山間の町から
みんなの笑顔が
こぼれるように

「む」
無限の可能性に
挑戦する

「ちょうどい。」を
あなただが想っている
お気に入りの本を入れる棚がほしい。
ゆっくり安らげる椅子がほしい。
玄関の間取りに合った下駄箱がほしい。
こんな机がほしい。
「ちょうどい。」

弊社は高知県産の杉材・桧材を使用した、あなただけの家具を作ります。
まずは気軽にお問い合わせ下さい。

ご注文の流れ

- ①イメージや希望の寸法、仕様等、簡単な図にしてFAX・メールにてお送り下さい。
- ②お送り頂いた内容から弊社で見積り金額と仮図面を連絡いたします。仮図面、仕様等をご確認頂きます。
- ③打ち合わせを重ね、詳細決定後、製作し、お届けいたします。

オーダー家具のお問い合わせは
ばうむ合同会社
TEL 0887-76-3355 FAX 0887-76-3365
Mail: info@baum-llc.com

田舎いんぷお

吉延 オリドの杉

「天空の棚田」として毎年多くの観光客が集まる本山町吉延。秋には豊かな黄金色の稲が実るこの地区には「オリド」と呼ばれる場所があり、そこには見事な大木がある。

推定樹齢1000年、樹高39m、周囲は79mもある巨木で、嶺北では大杉に続き第2の樹齢を誇り、となりの乳銀杏と共に本山町の町指定記念物に指定されている。



木は大きな壁を思わせるほどの幹から枝を縦横無尽に走らせ、普段見る杉とはまるで違い、神々しさまである。この大木が立つ横の道も昔は山内公の参勤交代道だったこともあり、大杉近くには隊列が休憩をする「大休場」まであった。



7月3日、本山町大石地区集会所にて、ピザ窯完成式・ピザづくりレクチャー会が行われた。

当日はあいにくの雨天だったが、地元の方約15名のほか、本山町地域おこし協力隊、地域雇用創造協議会が集まった。

このピザ窯は協力隊大下氏と地元左官業者によるもの。外

大石ピザ窯完成



壁にはレンガと土佐漆喰を用い、内壁には赤土が塗られており保温性に優れている。

レクチャー会では大下氏指導のもと、ピザの作り方、焼き方を学ぶ。参加者は、普段料理をし慣れていないせいかやはり手際が良く、スピード感があった。

初めはおぼつかない表情で焼いていた「おばちゃん」達も、数枚焼くうちにコツ



をつかんだのか、すっかり様になっていった。

このピザ釜は今後、様々な「体験」での使用や、地元の方が使用する予定で、窯を囲んで楽しく談笑しながらピザを焼く風景が目につく。

れいほく

地域人ネット

山中 結花さん

(記事編集 ばうむ合同会社 澤田)



土佐町土居、のどかな住宅街の一角にある手織り木綿工房「むす布」。

ここで工房を構える山中さんは、「草木染め」と呼ばれる手法で糸を染め、布を織り、バッグや反物、小物など様々な商品を作る。

草木染めとは、木の皮、葉や草といった天然素材を用いた染色手法で、素材



とその組み合わせ、「媒染」と呼ばれる行程を変えることで無限に色が出る。

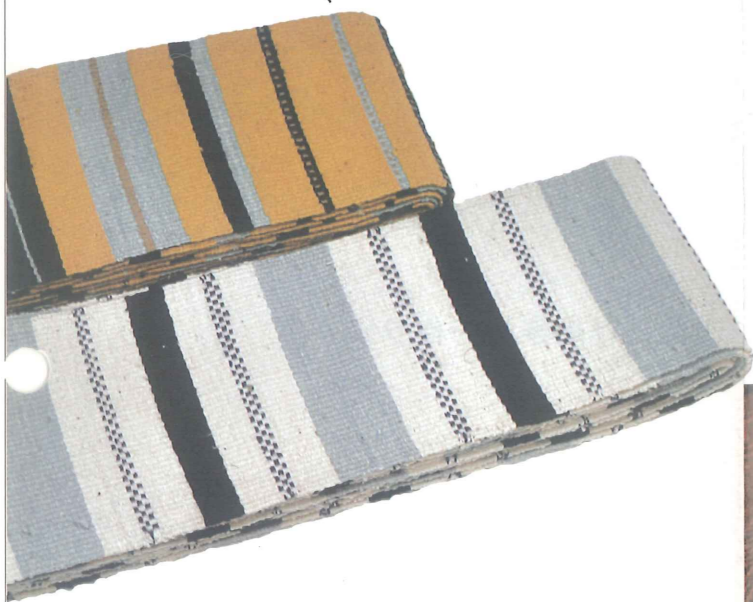
綿から糸をつむぎ、その糸を長く連ね、何重も束ねる。しかしこの最初の作業が最も重要で、「素材である糸づくりが全行程で最も神経を使います」と山中さんは苦労をひと言。

それは織る際、糸が不均等だとダメになったり、切れたり、と商品を見た目や強度など品質を大きく左右する。

糸が出来ると次に染めに入る。染めは毎年日照時間が長く、晴れの多い夏から秋口に行い、鮮やかに染まり上がるとようやく織りの作業に入る。

時間と手間を充分にかけ、丁寧に折り込まれ生み出される商品は鮮やかな色彩、手触りの良さに加え、温もりや優しささえ溢れる。

手織り木綿について山中さんは「糸はつむぐ人の心境や思いなどが反映される。それらを使い作られる布、商品にも個性が出る。ところが魅力で今後はさらに魅力ある手織り木綿を作り、さらにバリエーションを増やしたい」と話す。



ちっくと豆情報

嶺北の祭り

- 8/12 日 **本山町民祭**
毎年恒例本山町民が愛してやまない祭り。夜空に咲く花火も圧巻
- 8/4 土 **やまびこカーニバル**
花火や星空バーベキュー、出店などが盛りだくさん。
- 8/5 日 **第27回いかだ祭り**
いかだにまたがり吉野川を舞台に繰り広げられる白熱のレース。
- 8/16 木 **豊永地区納涼祭**
老若男女とわず誰でも気軽に参加できる踊りが魅力的。
- 8/23 木 **お薬師祭り**
自由に踊れる盆踊りや、大玉・大スターマインの花火など見所満載。